

7インチタッチスクリーン搭載 省スペース設計 手動ホットプレス

商品番号: XP20



前書き

このコンパクトな手動ホットプレスは、150mmのプラテンに10トンの出力を発揮し、幅290mmの省スペース設計と直感的に操作できる7インチタッチスクリーンプログラミングを備えています。精密な温度・圧力制御が可能で、電池研究、高分子フィルム、固体電解質のプレス加工に最適です。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主なメリット
電池電極のカレンダーリング	コインセル・パウチセル用の正極・負極活物質を金属集電体上にプレス加工します。	精密な圧力制御により均一な厚さと密度を実現し、再現性のあるセル性能を得られます。
固体電解質のペレット成形	制御された熱と圧力の下で、セラミックまたは高分子電解質粉末を緻密なペレットに圧縮成形します。	次世代固体電池に必要な高イオン伝導性と機械的強度を両立します。
高分子フィルム成形	専用の角型モールドキットを使用し、100μm以下の熱可塑性バリア膜または高分子膜を製作します。	プラテン全体にわたって厚さのばらつきを抑え、100ミクロンまで安定した厚さを実現します。
複合材料のラミネーション	繊維強化高分子、ハイブリッド積層板、フレキシブルエレクトロニクスの多層スタックを一体化します。	均一な圧力分布により、層構造内の層間剥離やボイドの形成を防止します。
セラミックの高温焼結	オプションの300°C加熱モジュールと多段階プロファイルを使用し、セラミックまたは金属粉末成形体を焼結します。	拡散接合を促進しつつ、正確な温度勾配を維持し、高密度の部品を製造できます。
空気に敏感な材料のグローブボックス導入	リチウム金属、硫化物電解質、酸素に敏感な化合物の処理を完全に不活性雰囲気内で実施できます。	幅が290mmと狭いため、分解せずに標準的な12インチアンテナチャンバポートを通過できます。
品質管理向け試料前処理	ASTM/ISO規格に準拠した引張・曲げ・衝撃試験用の標準試験片を作製します。	試験片の寸法と特性を安定させ、信頼性と再現性の高い試験結果を得られます。

パラメータ	仕様値
最大出力	0 - 10.0 トン (0 - 100 kN)
プラテン寸法	150 × 150 mm
操作パネル	7インチ プログラマブルタッチスクリーン
加熱方式	埋込式ヒーター デュアルプラテン独立加熱
冷却回路	内蔵水冷チャンネル
認証	CE認証取得
シャーシ寸法 (標準)	290 × 280 × 390 mm
正味重量	75 kg

モジュール	標準 (XP20)	高性能 (XP20-P)	設計ノート
出力上限	0 - 10.0 トン (0-100 kN)	0 - 5.0 トン (0-50 kN) 加熱アレイ強化による急速加熱対応	5トンバリエントは高温・高速昇温が必要な特殊材料向けに最適化されています。
プラチナ開口距離	50 mm	60 mm または 65 mm	アップグレードされた開口部は、厚みのあるステンレス製金型や高圧金型に対応できます。
シャーシオプション	290 × 280 × 390 mm, 75 kg	280 × 240 × 380 mm, 80 kg (2024年従来レイアウト)	2025年モデルの狭幅設計はグローブボックス使用に最適です。2024年バージョンは従来の実験台設置に適しています。
電気規格	AC 220V-230V / 50Hz	AC 110V/60Hz (北米)、AC 220V/60Hz (韓国)	すべてのバリエントが標準的な単相実験室用電源で使用できます。